

(別紙4)

グリニッジ日本人学校単体での収支分析

1. 審議会の考えとその問題点

(1) 審議会は、審議会勘定を適当な考え方でGJSおよびその他3校に割り振る事でGJSの赤字額が変わらず、そのことを持って44万ドルの仮想家賃の正当性を証明するよう試みている。

(2) PTA側は調整勘定もGJSとその他3校で割り振ることにより、割り振る収入支出を正確に判断できるようにした。

(3) 計算手順および結果は別表参照。

(4) 明確に分けられない経費の分配率については、審議会側は人数×週間授業日数の比41%を用いているが、我々はむしろ授業料収入比39%(1,041,501/2,645,991)を用いるべきと考える。

2. PTA試算の結論

異常な支出がない場合、GJS単体ではP/Lの収支は黒字となる。

(表1) PTA側試算

P/L 収支	事務局勘定	調整勘定		配分額		備考
				-310,731 (GJS勘定)	-3,589 (その他3校勘定)	
(1)授業料	-11,249	-88,712	39%	-39,346	-60,615	調整勘定
(2)賃料収入	504,250	-440,000	100%	64,250	0	調整勘定
(3)利子収入	37,301		39%	14,682	22,619	
(4)政府援助金(GJS 建物)	637,834	-15,000	100%	622,834	0	
(5)その他援助金	27,607		39%	10,867	16,740	
(6)寄付	273,868		14%	38,596	235,272	
(7)その他	83,692	-25,000	41%	23,968	34,724	
(小計)	1,553,303	-568,712		735,851	248,740	

(表 1 続き)

B.支出	事務局勘定	調整勘定		配分額		備考
				GJS勘定	その他3枝勘定	
1. 人件費等	375,327			147,734	227,593	
1.1 教員人件費	88,018		39%	34,645	53,373	
1.2 事務人件費	222,704		39%	87,660	135,044	
1.3 給与税	24,173		39%	9,515	14,658	
1.4 福祉手当	5,887		39%	2,317	3,570	
1.5 従業員保険	34,545		39%	13,597	20,948	
2. 建物費	204,505	-465,000		-338,949	13,141	
2.1 レント	25,000	-465,000	100%	-440,000	0	調整勘定
2.2 修理修繕費	91,987		100%	91,987	0	
2.3 心付け	255		39%	100	155	
2.4 水道光熱費	21,950		41%	8,964	12,986	
2.5 特別警備費	38,000		0%	0	0	異常支出
2.6 引っ越し費用	27,313		0%	0	0	異常支出
3. 学校運営費	153,238	-103,712		19,494	30,032	
3.1 保険	9,965		39%	3,922	6,043	
3.2 移動費	34,963	-15,000	39%	7,858	12,105	
3.3 会議費	19,598		39%	7,714	11,884	
3.4 先生教材費	88,712	-88,712		0	0	調整勘定
4. 一般事務経費	495,484			194,110	85,374	
4.1 事務用品	18,067		39%	7,111	10,956	
4.2 通信費	16,742		39%	6,590	10,152	
4.3 利払い	138,692		100%	138,692	0	
4.4 専門家費用	85,768		39%	33,760	52,008	
4.5 裁判費用	216,000		100%	0	0	異常支出
4.6 コンピューター	5,989		39%	2,357	3,632	
4.7 雑費	14,226		39%	5,600	8,626	
5.減価償却	362,896			359,722	3,174	
5.1 減価償却(GJS建物分)	357,661		100%	357,661	0	
5.2 減価償却(その他)	5,235		39%	2,061	3,174	
(総支出振分け額)	1,591,450	-568,712		382,111	359,314	
6.火災関係収支	23,129		100%	0	0	異常収入
7.振り分け収支合計	-15,018			353,740	-110,574	
8.振り分け後の収支				43,009	-114,163	